

問1 イギリス主導で開発が進められてきたオーストラリアにおいて、近年の社会のあり方や先住民への対応について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 経済発展を優先するため、先住民が聖地とする場所での鉱山開発を無制限に認めている。 | 2. 先住民の伝統文化を否定し、すべての住民にイギリス式の生活様式を強制する法律を制定している。 | 3. イギリス本国の意向により、現在もヨーロッパ系以外の移民を受け入れない政策を厳格に維持している。 | 4. かつての白豪主義（白人優先政策）を反省し、先住民アボリジニの権利や文化を尊重する多文化社会を目指している。 |
|---|--|--|--|

問2 オーストラリア大陸に古くから住んでいる先住民の名称として、適切なものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|--------|----------|
| 1. アボリジニ | 2. ヒスパニック | 3. マオリ | 4. イヌイット |
|----------|-----------|--------|----------|

問3 ある地域の農業統計において、小麦の栽培時期が「5月に種まき、12月に収穫」と記録されている場合、その地域が位置する場所の条件として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 赤道直下に位置し、乾季と雨季の区別が明確ではない地域 | 2. 内陸部の乾燥帯に位置し、地下水を利用して年中栽培を行う地域 | 3. 高緯度の北半球に位置し、春に種をまいて秋に収穫する地域 | 4. 南半球に位置し、北半球の主要な小麦生産国とは収穫時期が異なる地域 |
|-------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|

問4 オーストラリアが1980年代以降、イギリスなどのヨーロッパ諸国中心の外交から、アジア太平洋地域を重視する外交へと政策を大きく転換した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 広大な国土を持つオーストラリアにおいて、ヨーロッパからの輸送コストを削減するために、食料自給率の低い日本との直接取引を停止したため。 | 2. 白豪主義をより強固なものにするために、アジア諸国から安価な労働力を確保し、国内の製造業を保護する必要があったため。 | 3. 冷戦の終結によって、アメリカ合衆国を中心とする安全保障体制から脱却し、中国を唯一の同盟国とする条約を締結したため。 | 4. イギリスのヨーロッパ経済共同体（EEC）加盟により従来の特権的な貿易が困難になったことや、近隣のアジア諸国の経済成長が著しかったため。 |
|---|--|--|--|

問5 ブラジル内陸部の広大な草原地帯である「セラード」で行われた開発の背景と、その後の状況について述べた文として適切なものはどれですか。 (2024年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 熱帯雨林を保護するために一切の農地転用を禁止した結果、牧草地としての利用が中心となっている。 | 2. 関税の撤廃協定を結んだ周辺諸国から安価な肥料を輸入し、サトウキビの生産に特化した大規模農園を建設した。 | 3. 海底油田から得られる豊富な資金を投入し、コーヒーのモノカルチャー経済を維持するための灌漑施設が整備された。 | 4. 日本との協力によって酸性の不毛な土地を改良する開発が進められ、現在では世界有数の大豆の産地となっている。 |
|---|--|--|---|

問6 南アメリカ大陸で最大の経済規模を持ち、2020年の国内総生産（GDP）が約1兆4447億ドルに達している国はどこですか。1人あたりの国内総生産は約6800ドルであり、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国とともに「BRICS」と呼ばれる新興経済国の一角を占めている国名を答えなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|-----------|-------|
| 1. コロンビア | 2. ブラジル | 3. アルゼンチン | 4. チリ |
|----------|---------|-----------|-------|

問7 南アメリカのアルゼンチンにおける農業の仕組みやその背景について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 沿岸部の乾燥地帯において、わずかな降水を利用した小規模な羊の放牧と果樹栽培が行われている。 | 2. 肥沃な平原であるパンパにおいて、資本を投入した大規模な経営による牧畜や穀物生産が行われている。 | 3. アンデス山脈の厳しい自然環境に対応するため、ジャガイモやトウモロコシの自給的な栽培が中心となっている。 | 4. アマゾン川流域の熱帯雨林を切り開き、輸出用のサトウキビを栽培するモノカルチャー経済が主流である。 |
|--|--|--|---|

問8 南アメリカのアンデス山脈では、標高の変化に応じて異なる土地利用が行われています。標高3000mから4000m付近ではジャガイモなどの栽培が行われますが、さらに標高が高く森林限界を超えた4000m以上の地域で、寒冷な気候に適応したリャマやアルパカを飼育する伝統的な農業形態として最も適切なものを次から選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-------------|-------|
| 1. 灌漑農業 | 2. 焼畑農業 | 3. ブランテーション | 4. 放牧 |
|---------|---------|-------------|-------|

問9 廃棄された家電製品や電子機器の中には、銅やレアメタルなどの有用な資源が大量に含まれています。これらを資源として捉え、回収・再利用する仕組みを、地中にある資源になぞらえて何と呼びますか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|---------|------------|---------|
| 1. 資源循環センター | 2. 産業集積 | 3. リサイクル工場 | 4. 都市鉱山 |
|-------------|---------|------------|---------|

問10 オセアニアに位置するニュージーランドでは、広大な牧草地を利用して羊や牛を飼育する牧畜が盛んに行われています。この国の輸出統計において、乳製品や肉類などの農業生産品が占める割合について述べたものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|------------------------------------|
| 1. 工業化が進んだ結果、農業生産品の割合は輸出額全体の10パーセント以下となっている | 2. 石炭や鉄鉱石などの鉱産資源の輸出額が、農業生産品の額を大きく上回っている | 3. 小麦やとうもろこしなどの穀物生産が中心であり、輸出額の大部分を占めている | 4. 輸出額の50パーセントを超えており、国の主要な産業となっている |
|---|---|---|------------------------------------|

問11 オーストラリアの輸出相手国の変遷について、1960年にはかつての宗主国であるイギリスが輸出額の26.4%を占めて第1位でしたが、2010年には中国が25.3%で第1位となり、次いで日本、韓国が上位に入りました。このように、オーストラリアの主要な貿易相手がヨーロッパからアジア州の国々へと変化した背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. ヨーロッパで結成された欧州連合（EU）にオーストラリアが加盟し、域内での自由貿易を推進したため | 2. 白豪主義をより厳格に運用することで、アジア諸国との排他的な経済圏を構築しようとしたため。 | 3. イギリスとの植民地時代からの歴史的なつながりを重視し、イギリス連邦内での輸出額を大幅に増やしたため。 | 4. 地理的に近いアジア諸国の経済発展に伴い、資源や農産物の需要が高まったことで、地域的な結びつきを強めたため。 |
|--|---|---|--|

問12 ニュージーランドの歴史的背景と、現在の国家のあり方について述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 1. アメリカ合衆国の植民地支配を受けた影響で、北米大陸の制度を基盤とした統治を行っている。 | 2. かつてイギリスの植民地であった歴史を持ち、現在もイギリス連邦の一員として活動している。 | 3. 先住民であるマオリとの対立を解消するため、オランダの制度を取り入れた連邦制を採用している。 | 4. フランスから独立を勝ち取った後、アジア諸国と独自の経済圏を構築した。 |
|--|--|--|---------------------------------------|